

情報公開文書

2 型糖尿病・脂質異常症を有する患者における SGLT2 阻害薬・ペマフィブラート使用前後の 肝機能変化の後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日までの期間に秋田大学医学部附属病院にて SGLT2 阻害薬（エンパグリフロジン、カナグリフロジン、ダパグリフロジン、イブラグリフロジン、トホグリフロジン、ルセオグリフロジン）、ペマフィブラート両剤が処方された患者様が対象です。

2. 研究目的・方法

糖尿病治療薬である SGLT2 阻害薬、脂質異常症の治療薬であるペマフィブラートはそれぞれの臨床試験で肝機能を改善させることが分かっています。本研究では、SGLT2 阻害薬とペマフィブラートを組み合わせて治療した時に、肝機能にどのような影響があるのか検討することを目的としています。具体的には、秋田大学医学部附属病院において SGLT2 阻害薬とペマフィブラート両剤が処方されている方を対象に下記 3 の情報を用いて、SGLT2 阻害薬、ペマフィブラートの使用前後の肝機能の指標に関連する様々な因子（体重や、血液データ等）について調べます。

研究実施期間：研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

・年齢、性別、身長、体重、BMI、血圧、糖尿病罹患年数、合併症、治療薬、治療内容、血液・生化学的検査 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田市本道 1 丁目 1-1

TEL : 018-884-6769 FAX : 018-884-6449

秋田大学大学院医学系研究科 代謝・内分泌内科学講座

研究責任者：楠見 僚太